

有明ニュース



癌研有明病院

The Cancer Institute Hospital of JFCR



創刊号

〒135-8550 東京都江東区有明 3-10-6

TEL 03-3520-0111(代表)

(URL): <http://jfc.or.jp>

病院長挨拶



病院長 / 武藤 徹一郎

がん研究会が『がん撲滅をもって人類の福祉に貢献する』という高い理想をかかげて発足したのは、明治 41 年(1908 年)の事です。その後 26 年の準備期間を経て、昭和 9 年(1934 年)にがん研究所および附属病院が、我が国初のがん専門施設として開設されました。

この 65 年間に研究所も病院も大きく発展し、数々の業績を上げることができました。

これもひとえに会をとりまく 方々のあたたかいご支援のたまものです。

さて、それぞれの局面でがんの医療は進歩しましたが、医療・医学の進歩のまさにその結果として迎えた「社会の高齢化」という現象を反映して、がんの患者数は増加を続けています。また同時に、生活様式および環境の変化を反映して、がんの様相にも次々と新たな変化が生じて来ました。私たちの活動に対する社会の要請はますます大きなものとなってきています。がん研病院では「がんの医療には先駆的対応を、がん診療には全人的対応を」ということをモットーに、がん患者の抱える全ての問題に、当院のもつ全ての医療手段を集結して診療に当たっています。

患者様向け、情報コーナー

健診を受けるなら、癌研有明病院健診センターへ！

健診の役割



成人病(生活習慣病)の予防には、日常の生活習慣の是正や、積極的な健康増進が求められています。また、定期的なチェックで早期に発見し、早期に治療を行うことが必要です。



健診センターでは、がんの早期発見を主軸に成人病の早期発見のための検診体制を組んでいます。センターにおける健診対象となる受診者は、現在のところ身体の不調はなく、また病院で治療を受けていない方々です。このため、健康保険制度を利用した検査・治療の対象とはなりません。しかし、早期癌の多くは自覚症状が現れ難いことから、その発見には定期的な検査を受けることが重要です。癌は発見された時期により、治療方法や予後に大きな影響を及ぼします。胃癌に例をとりますと、この 3 年間に健診センターで発見された胃癌は 101 例でした、(発見率 0.93%、全国平

均 0.28%)。そのうち 93%は早期癌の状態で見つかりました。内視鏡検査で癌が見つかった場合は病院に紹介いたします。健診センターで見つかった胃癌の63%は初期段階の癌でしたので、内視鏡治療により治療が可能でした。このように、癌でも初期の段階で見つければ、外科手術をしなくても治療ができます。当センターが行っている個別検診の場合、当然、“検診結果の質”が問われます。現在では早期胃癌の治療法において、内視鏡的治療の果たす役割は大きなウエイトを占めております。消化管癌の検診に求められる“質”とは、内視鏡的に治療可能な病変を見つけることであるといえるでしょう。

健診センターでは消化器、呼吸器、泌尿器・前立腺、婦人科、乳腺を対象に病院と密接な連携により癌の早期発見と治療に努めております。

癌研有明病院 健診センター所長 高橋 寛

健診センター 予約方法・お問い合わせ

癌研有明病院健診センターでは、基本とする健診から病院と連携した治療まで一貫したシステムで診療が行われています。詳しくは健診センター受付または下記にお問い合わせの上、受診して下さい。

電話 03-3570-0503

受付時間：平 日 午前9時～午後4時まで

「癌研有明友の会発会にあたって」



『癌研有明友の会』は、会員のがんに対する知識を深め、健診の便宜をはかることにより会員の健康増進を図り、癌と闘っている人達の支援をしていくとともに 癌研有明病院のがん克服に向けた事業を支援していく会です。

がんが、我が国の死亡原因の第1位になってから久しく、また、生涯2回以上がんにかかる人達も増加しています。今日ほどがん診断・治療の進歩、がん患者の支援が求められている時はありません。

『有明友の会』の有明とは、本来、陰暦の16日以降で、空に月が残ったまま夜があけることを意味します。この時期は月の出がおそく、夜半すぎに月が出るまで暗夜となります。現在では、単に夜明けの意にも、有明行灯(夜明けまで夜通し、枕元に灯しておく行灯)の略としても用います。『有明』を会名にかかげるこの会は、暗夜を歩むがん患者と共に灯をかかげて歩み、共に有明(夜明け)を迎えるための会です。もちろん、がん患者の方も会員になれます。むしろ、そのような人の方が、「共に歩む」ことができるように思います。多くの方々の、入会をお待ちしております。

会長 荷見 勝彦

癌研有明友の会会員の皆様はコース健診に限り、下記の割引料金で受けることができます。予約時に友の会会員である旨をお伝え下さい。健診当日に会員証をお持ちでないと割引が受けられません。ご注意ください。

癌研有明友の会事務局

〒135-8550 東京都江東区有明 3-10-6 癌研有明病院内

Tel : 03-3570-0561

Fax: 03-3570-0562

コース種類	通常料金	有明友の会割引料金
成人コース	65,000 円	57,000 円
ビジネスコース	65,000 円	57,000 円
女性総合コース	103,500 円	93,000 円
女性専科コース	70,500 円	62,000 円
PET 検診コース	105,000 円	100,000 円
PET 成人コース	155,000 円	145,000 円
PET 女性総合コース	193,000 円	183,000 円

一般公開講座(患者様向け)開催

2月10日(土)14時から 日本教育会館一ツ橋ホールにて開催されました。242名の参加があり「消化器がん早期発見から治療までについて」一般公開講座が開催されました。

ご参加いただきました皆様ありがとうございました。



来年度は「肺がん」、「乳がん」の一般公開講座を開催する予定です。開催日時、場所は未定です。



患者様向け お知らせ

「初めて受診される方患者様へ 受診案内」

当院の診察は紹介状がなくとも受診いただけますが出来るだけ、かかりつけ医の紹介状(診療情報提供書)をお持ち下さい。初診の方でも医療連携室にお電話で予約ができます。

* 以下の場合原則、紹介状が必要となりますのでご注意ください。

- 他の医療機関で治療(手術、放射線治療、抗癌剤治療など)を受けられた場合
- 組織診断検査(細胞診検査、病理診断検査)を受けになられた場合

* 不明な点、詳細については、医療連携室 03-3570-0541 までお問合せ下さい。

医療従事者の方 情報コーナー

平成 18 年度 学術講演会(医療従事者向け)が開催

講演:— ここまで進んだ内視鏡治療・腹腔鏡下手術 —

症例提示を中心に、当院における最新の治療を概説

1月28日(木)、当会、吉田記念講堂において「第1回地域連携学術講演会」が開催されました。

連携医療機関の皆様と当院との様々な医療情報の交換や「顔の見える連携を実現したい」また、医療従事者の知識向上と病診・病病連携の推進を図ることを目的に、患者様へより良質な医療がご提供できるように開催させていただきました。

初めての開催でしたが73名の先生方にご参加いただき、ありがとうございました。講演会は、山口消化

器センター長の司会により始まりました。山下院長補佐(現、副院長)の挨拶のあと、今回は、内視鏡診療部副部長 藤崎順子による「早期胃癌:最新の内視鏡診断と治療」、消化器外科 福永哲による「胃癌に対する腹腔鏡下胃切除の現況」、消化器外科 黒柳洋弥による「腹腔鏡下大腸癌手術の最前線～腹腔鏡下直腸癌手術に実際～」、放射線治療部長 山下孝による「消化器がんの放射線治療～最近の話題～」の4題の講演が行われました。今後の診断治療における最新の話題や当院の果し得る役割についてご案内できたのではないかと考えております。ご出席いただきました皆様ありがとうございました。

次回は今回よりも良い会にできるように準備を進め、ご案内させていただきます。

今回、ご出席いただけなかった先生方も次回はぜひご参加賜りますようお願いいたします。

Cancer Board のご案内

当院では、各臓器別診療体制のチーム医療を行っており、それぞれの臓器別に Cancer Board を組織しています。Cancer Board は定期的開催されており、内科医、外科医、放射線治療医、放射線診断医、病理医、コメディカルなどが参加し、それぞれ専門の立場から意見を交換し、症例を検討しています。

今後は各 Cancer Board をオープンにして、近隣の医師会および紹介医など外部施設の方々にもご参加いただき、がん診療拠点病院としてさらに連携を深める機会とさせていただきたいと考えております。是非ともご参加ください。Cancer Board 開催一覧(当院ホームページをご参照下さい)

(HP)<http://jfc.or.jp>

医療機関向け お知らせ

先生方へご案内

医療連携室では、医療機関の先生方からご紹介患者様の診察予約をお取りしております。また、経過報告書の管理、診察に関するご案内等を行っております。お問い合わせの窓口としてご信頼いただけますように、迅速・確実な対応を心がけて行きます。ご紹介方法について 電話・FAX でお申込みいただけます。(お急ぎでない場合は患者様自身にお電話いただき予約することもできます。)

<FAX でのお申込み>

「診療申込書」に必要事項をご記入頂き、FAX にてご連絡下さい。

複写式の「診療申込書、診療情報提供書」はご連絡いただけましたら、早急にご郵送いたします。

紹介医療機関より FAX 送信していただきました「診療申込書」をもとに電子カルテへ基本情報を登録して、患者さんのご来院をお待ち致します。

<電話でのお申込み>

お電話でのご依頼もお受けいたします。診療内容をお聞きして受診診療科、受診日時・注意事項などを記載しました「予約通知書」を FAX で返信致します。

財団法人 癌研究会有明病院

発行: 医療支援センター 医療連携室

TEL 03-3570-0506 FAX 03-3570-0254

(E-mail): renkei@jfc.or.jp